

よねざわまちづくりフォーラム（案）について

テーマ：「これからの米沢市のまちづくりの『かてもの』づくり」

市民や学生が気軽な雰囲気の中、幅広い意見を出し合い、まちづくりに対する関心を高めてもらうとともに、出された意見等を新総合計画に反映させることを目的とする。

今回のワークショップでは、米沢藩の時代の人々を飢饉から救い、後の食文化にも大きな影響をもたらした「食の手引書『かてもの』」を参考に、現在の本市に根付く文化や資源を「かて」にした、新たなまちづくりの「かてもの」を作っていく。

1 実施概要

実施目的	まちづくりのキーワードや将来像の検討、まちづくりへの関心の醸成
実施回数	全5回
実施時間	1回につき2時間程度
実施日時 (予定)	令和6年10月～11月 第1回（キックオフ全体会議）：10月5日（土）14時00分～ 第2回（高校生ミーティング）：10月23日（水）17時00分～ 第3回（若者ミーティング）：10月30日（水）18時00分～ 第4回（まち未来ミーティング①）：11月6日（水）18時00分～ 第5回（まち未来ミーティング②）：11月20日（水）18時00分～
実施場所	1回目：グランドホクヨウ 2回目以降：市役所 4階 休憩コーナー
参加人数	全体で70名程度

2 参加者と募集方法

区分	参加人数	対象	募集方法等
高校生 ミーティング	20名程度	・市内高校に通う主に高校1～2年生	・市内高校（6校）に依頼
若者 ミーティング	20名程度	・18歳～概ね29歳の市内在住、在勤又は在学している人（高校生を除く）	・市内大学（3大学）に依頼 ・市内事業所に依頼 ※若手の市職員（20歳代）も参加
まち未来 ミーティング	30名程度	・18歳～49歳の市内在住、在勤又は在学している人（高校生を除く）（公募） ・関係団体等からの参加者	・公募は広報よねざわ8月15日号、市ホームページ、チラシ等で募集するほか、無作為抽出した市民500人に案内（招待状）を送付 ・関係団体等（約15団体）に依頼 ※総合計画作成プロジェクトチームの市職員（課長補佐又は担当主査級）も参加

3 プログラム

第1回 (キックオフ全体会議)	テ ー マ :	今の米沢の「かて」を考えよう！
	目的 :	総合計画への理解、市の現状や課題の共有
	実施内容 :	①ワークショップの実施目的や総合計画について ②「米沢市のかて」について ③発表

第2回 (高校生ミーティング)	テ ー マ :	「自慢したくなるまち」とは？
	目的 :	社会課題を認識し、解決に向けた具体的な行動の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③「自慢したくなるまち」とは ④発表

第3回 (若者ミーティング)	テ ー マ :	「戻って来たい（住み続けたい）まち」とは？
	目的 :	まちづくりの参加意識の向上、施策ニーズの把握、市内への就職・定着に向けた意見の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③「戻って来たい（住み続けたい）まち」とは ④発表

第4回 (まち未来ミーティング①)	テ ー マ :	10年後の米沢市ってどんなまち？
	目的 :	市の魅力、目指すべき姿、市民の役割の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③新総合計画の将来像について ④自分たちができることについて ⑤発表

第5回 (まち未来ミーティング②)	テ ー マ :	米沢市を見つめてみよう！
	目的 :	市の魅力、目指すべき姿、市民の役割の検討
	実施内容 :	①これまでの振り返りと今日の流れの説明 ②グループごとに自己紹介 ③各施策分野について ④発表